

令和5年第1回定例会は、2月13日(月)～3月20日(月)の会期で開会されました。

2月16日の本会議では、党市議が「市立病院の電子処方箋システム導入のための改修費用」について、紙の保険証廃止との関連の問題点を明らかにし、2月21日、現年度補正予算の採決が行なわれた本会議で、同改修費用が含まれる病院事業特別会計予算について反対しました。議案採決後、令和5年度当初予算について市長から、過去最高額となる一般会計**2788億7200万円**(前年度比4%増)等について提案説明がありました。党市議団(3人)は、それぞれ市民要求に基づいて質疑に立ち、市長や当局の見解を質すと共に、3月20日の最終本会議では、提案された47件の議案の内、市民の負担増等が含まれる一般会計予算等、7つの議案について反対(表1参照)しました。以下、本会議等での党市議団の質疑の特徴について報告します。

多機能複合型(サッカー等)スタジアムは白紙に

現在、市が建設しようとする多機能複合型(サッカー等)スタジアムは、県が所有するドルフィンポート跡地へ建設予定のスポーツコンベンションセンターとの一体的整備を含む3か所の候補地をめぐって、県の検討委員会や市の特別委員会で議論が交わされています。

党市議団としては、①一体的整備どころか3つの候補地に県や商工団体が厳しい見解であること、②現段階で可能性のある住吉町15番街区への建設は埋め立ても含んで工事費が200億円を超えること、③現在のクラブチームの状況で運営した場合、**毎年2,200万円の赤字経営**となることから、将来にわたってスタジアムに反対するものではないが、現時点では白紙に戻すよう本会議で市長に求めました。しかし市長は「**方針を見直すことは考えていない**」との答弁でした。



		浜町バス車庫	ドルフィンポート跡地	住吉町15番街区	
概算 工事費	施設規模				
	本体面積	30,500㎡	30,000㎡	27,100㎡	
	複合施設	3,600㎡	3,600㎡	1,000㎡	
	収容人員	16,300人	16,300人	16,300人	
整備 費	計画敷地面積	49,000㎡	34,800㎡	36,050㎡	
	スタジアム工事	約148億円	約142億円	約129億円	
	付帯施設工事	約15億円	約2億6千万円	約7億円	
	その他	約4億6千万円	約1億7千万円	約6億6千万円	
合計	約209億円	約169億円	約202億円		
収入 支出	収入	スタジアム使用料等	176,494	182,164	139,055
	支出	スタジアム維持管理	175,502	175,502	161,058
収支(千円/年)			+992	+6,662	-22,003

その後、産業・観光・企業委員会の審査では、多機能複合型スタジアム整備検討事業費1,097万4千円について、各会派から厳しい意見が出され、**①同予算の適切かつ効果的な執行の観点から、実施に当たっては慎重に対応する②新たな協議会に向けた準備状況については遅滞なく委員会や特別委員会に報告するとの付帯決議**が付されました。

自衛隊への名簿提供は撤回を！ 6月上旬まで除外申請の延長決定！

鹿児島市は、18歳になる5700人の市民(高校3年生や働いている方等も含む)を対象に氏名、住所、性別の個人情報を自衛隊募集を目的に名簿提供することを決めました。党市議団は名簿提供には、本人の同意が必要ないことは問題であると指摘し同意した市民のみを名簿提供すべきと求めてきました。名簿提供は今年6月中旬頃に行われる予定ですが、対象となる市民や保護者からも不安の声が上がっています。

党市議団は、下鶴市長に対し、名簿提供の法的根拠はなく自治体が従う義務もないと指摘し撤回を求めましたが、市長は、「市民等の様々な声があることは承知している。市民の個人情報を適切に保護していくことは非常に重要であると考えており自衛隊との覚書に基づき、個人の意思に十分配慮する観点から、情報提供を希望しない方は除外することとした。引き続き丁寧な周知・広報に努めていきたいと考えている」と答弁しました。今年2月1日から名簿提供を望まない市民の除外申請が開始され、4月26日現在157人が除外申請をしています。当初4月14日が申請締切でしたが、当局は6月上旬までは除外申請できるとし、引き続きHP等から申請が可能です。党市議団は、新年度にあたり再度周知徹底する事や市民の個人情報保護の観点から名簿提供の撤回を求めてまいります。

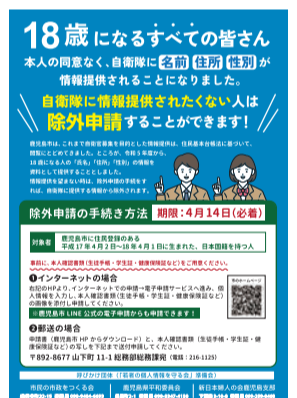


表1: 議案に対する各会派の表決態度

議案	主な反対理由	表決態度
第133号議案 鹿児島市営住宅条例一部改正の件 第116号議案 鹿児島市手数料条例一部改正の件 第117号議案 鹿児島市印鑑条例一部改正の件 第139号議案 令和5年度鹿児島市一般会計予算	<ul style="list-style-type: none"> ●第133号→市営住宅の駐車場を従前の目的外使用許可から、共同施設として市の管理に改めることにより、使用料の値上げが、入居者の生活への悪影響が懸念される。 ●第116号・第117号・第139号→マイナンバーカードの交付率によって地方交付税を上乗せする手法による普及やカードの有無によって市民負担や行政サービスが格差が生じる問題があり、行政機関が保有する個人情報を匿名加工情報として外部提供するためのデータ連携基盤づくりにむけた事業が含まれている。 ●第139号(民生費)→利用要件を市民税の区分に変更することにより、障害者福祉・高齢者福祉関連の11事業に市民の負担増や市民サービスの後退が含まれている。 ●第139号(土木費)→令和5年度のマリンポートかごしま(人工島)関連予算に「不明確な予算」「不透明な使途」「返さない負担金」の問題がみられる。(詳細は裏面を参照) 	<p><反対> 日本共産党 にじとみどり</p> <p><賛成> 自由民主党 社民立憲 公明党 市民連合</p>
第127号議案 鹿児島市交通局職員定数条例一部改正 第149号議案 令和5年度鹿児島市交通事業特別会計 第146号議案 令和5年度鹿児島市後期高齢者医療特別会計予算	<ul style="list-style-type: none"> ●第127号→市営バス路線の民間移譲によって執行されたバス運転士の定数削減が含まれている。 ●第149号→市営バス路線の民間への管理の受委託が予算化されているが、バス運転士の労働条件の悪化や経営優先による減便等による市民サービスの低下が懸念され、市直営に戻すことが必要。 ●第146号→鹿児島市の75歳以上の後期高齢者1万5919人は、昨年10月から病院等の窓口負担が1割から2割に引上げられたが、令和5年度は年度当初から負担増の影響を受ける。 	<p><反対> 日本共産党 にじとみどり</p> <p><賛成> 自由民主党 社民立憲 公明党 市民連合 にじとみどり</p>

